



# 王妃の心が 随時 墮ちる

寝取られ・悪堕ち・快樂墮ち

新婚生活の最中に  
心は  
墮ちた

グレスケ

50 p

人間の国ミルアスの英雄  
セラ・ゴールドハートは  
変身の加護を持つ諜報員だった

王立騎士団  
諜報工作部隊  
カサブランカ班所属

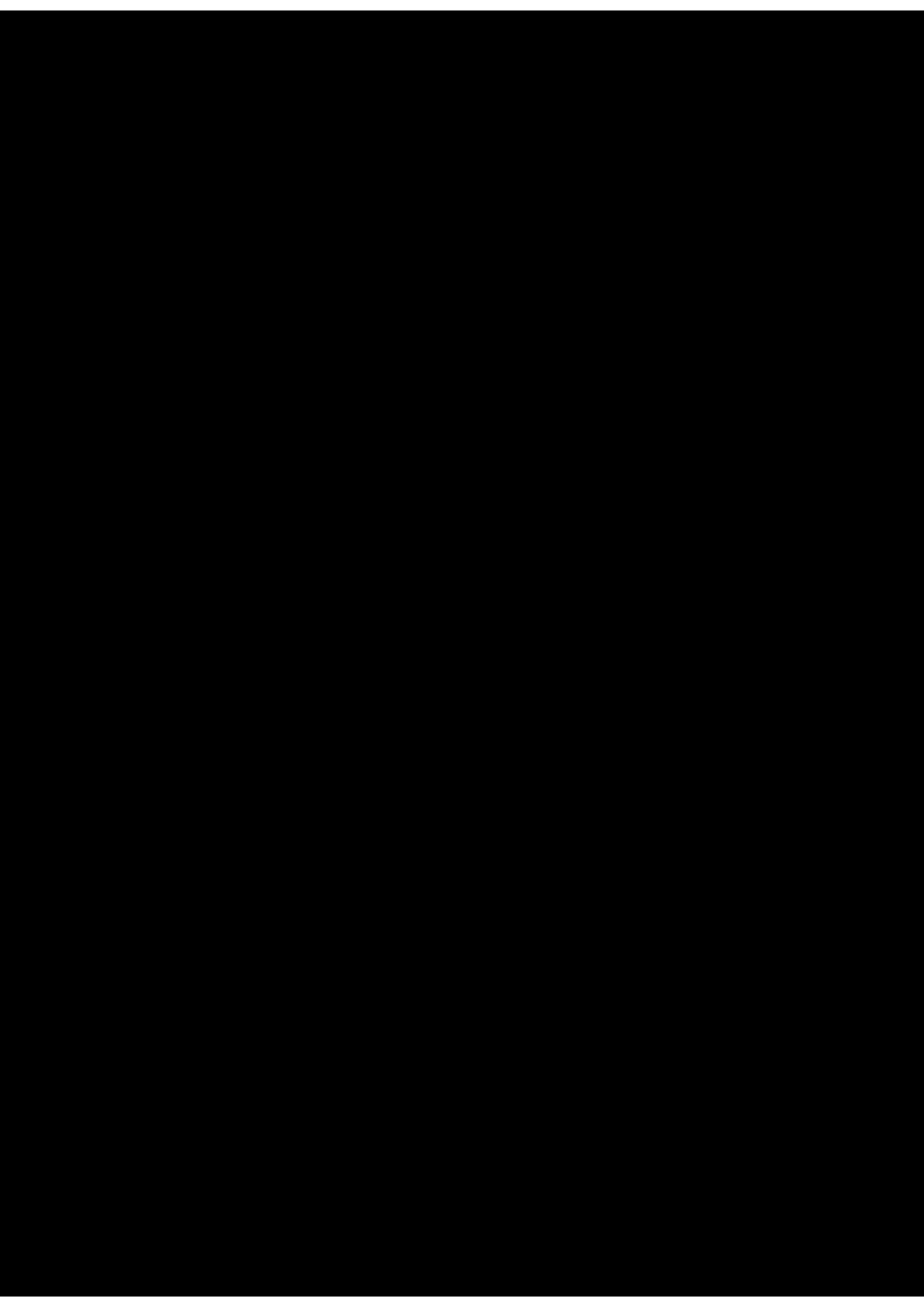
魔族に悪魔と呼ばれるほどの  
逸材だったセラだが  
魔王に捕まり犯されてしまう。  
セラ：  
貴方を救おうとしたら

イキなさい！  
私のチンポで人生初イキなさい！

魔王が過去に自分を犯した  
ロー伯爵だと知ったセラは  
開発されつくした体を呼び起され敗北

魔王に服従を誓った彼女は  
ミルアスの民を魔族の奴隷にするため  
行動を開始する







隊長っ！セラ隊長！  
聞こえますかっ！あっ♡



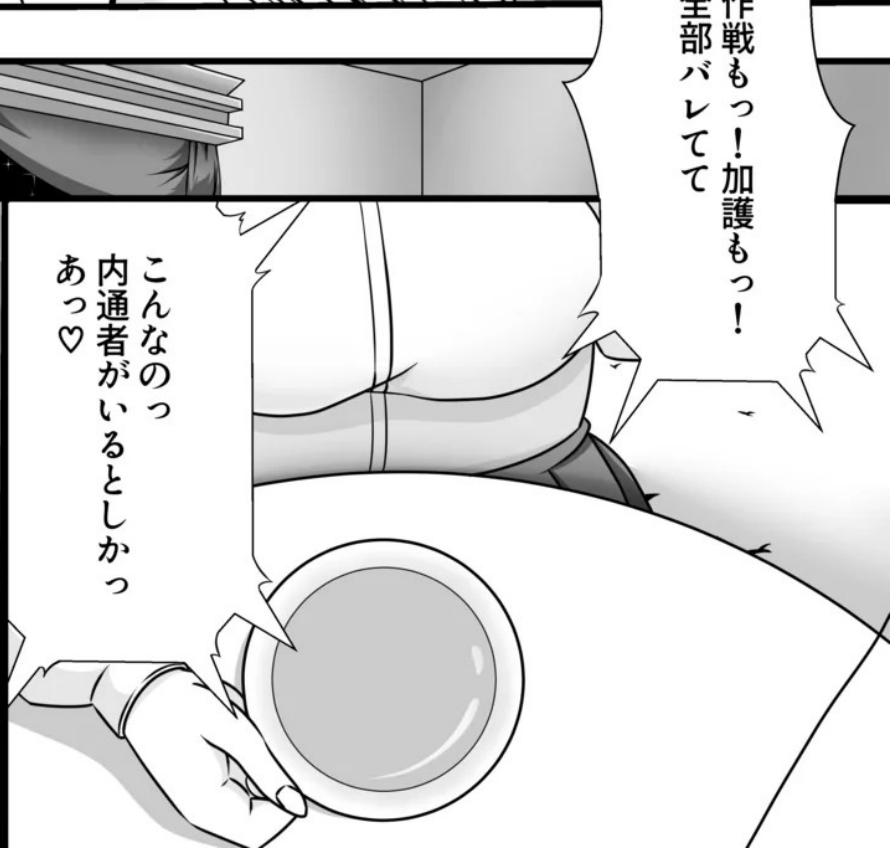
諜報部はっ♡



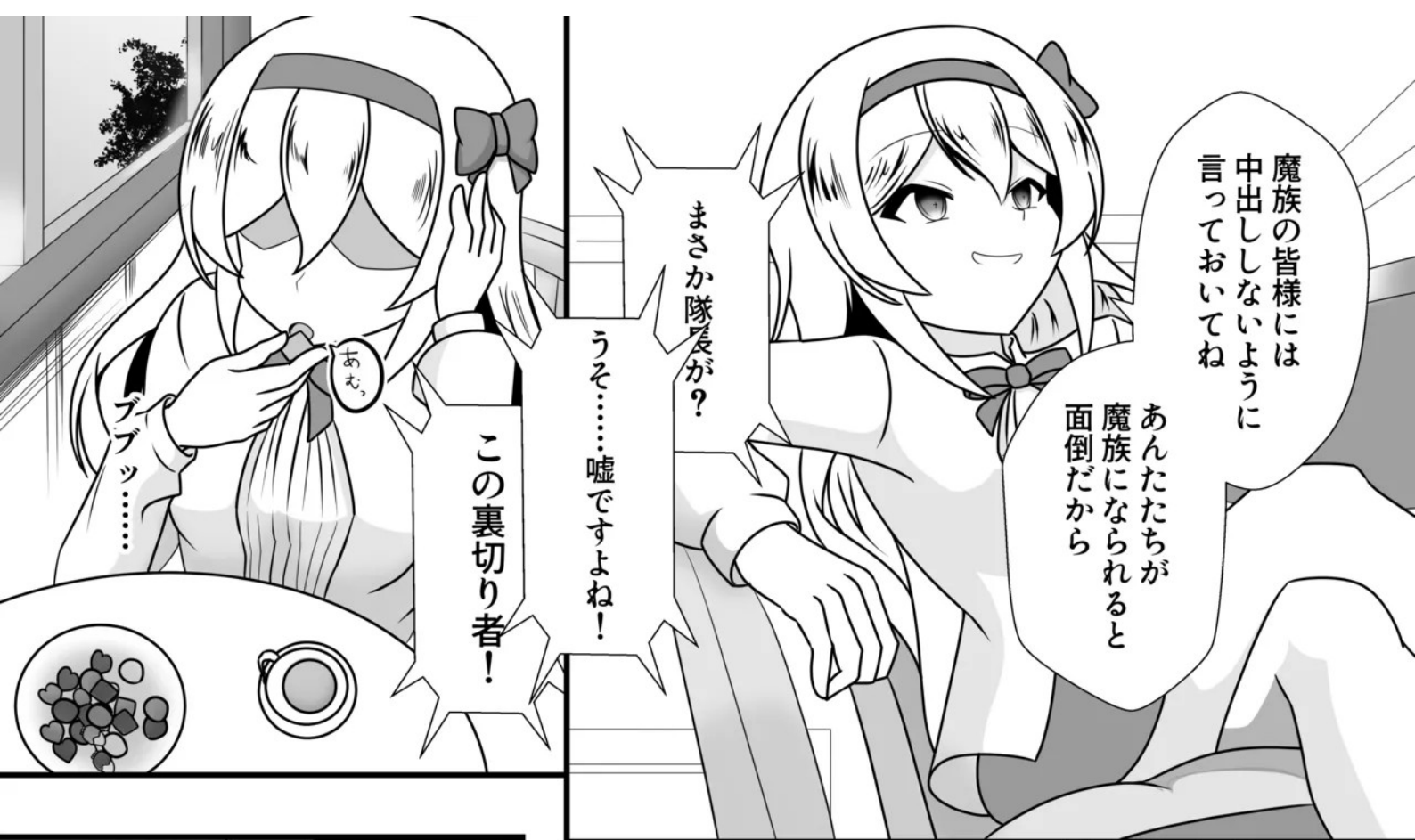
作戦もっ！加護もっ！  
全部バレてて



そう  
上手くいったのね



こんなのっ  
内通者がいるとしかっ  
あっ♡



魔族の皆様には  
中出ししないように  
言っておいてね

あんたたちが  
魔族になられると  
面倒だから

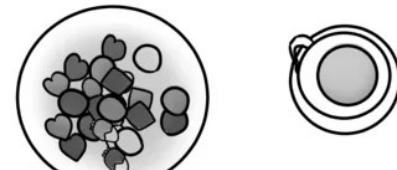
まさか隊長が？

うそ……嘘ですよね！

この裏切り者！

ブブツ……

あむ。



ふふっ

首輪は使い切ったけど  
これで諜報部は  
魔王様の私兵

国内外の情報操作は  
思いのまま



次は……

アルテ女王陛下  
ご機嫌麗しゅうございます  
本日も実にお美しい

次回の加護の授与式では  
是非私に

アルテか……

ご機嫌麗しゅう  
フェルマー男爵

ですが私はもう  
女王ではなく王妃ですので

加護を与える加護は  
現国王のシヤムに……

それに加護は  
神託が降りた者  
者に与え  
決まりが：  
おおそうでしたな  
これは失礼

しかし平民風情が  
上手く取り入ったものですな

シルバーハート家の令嬢に  
取り入ったと思ったら  
女王と婚約  
今や国王ですか

アルテ

フェルマー男爵

私の出生への不満を  
持たれている方が多い事は  
承知しています

出生は変えられませんが  
今後の行動で  
皆さんの不安を解消できるよう  
努めていきます

ふんっ！  
平民の頭でできるといいですな。

ではアルテ王妃  
私はこれにて

相変わらず  
貴族主義ね

うげん……

もう  
あんな皮肉私の加護で  
無かったことにできるのに

あの程度で使ってたら  
キリが無いよ

それに身分で不当な扱いを  
受けてるのは俺だけじゃない

アルテと一緒になら  
そういった差別を  
無くせると思うんだ

相変わらず  
所かまわずイチャコラしてるわね

セラ  
今日はもう終わり？

ええ  
隊長になったら  
直接作戦に参加する事も  
無くなって  
比較的楽になったしね

それじゃ  
二人とも

えっ？

あ、  
今日の説教はこれだけか

いつもならもっと  
ガミガミくるのに



じゃあ部屋に行きましょ  
うか  
男爵を自分で退けたご褒美  
あげないとね♡



流石に結婚したら  
変わるのかな？

ふふっ♡  
そうね

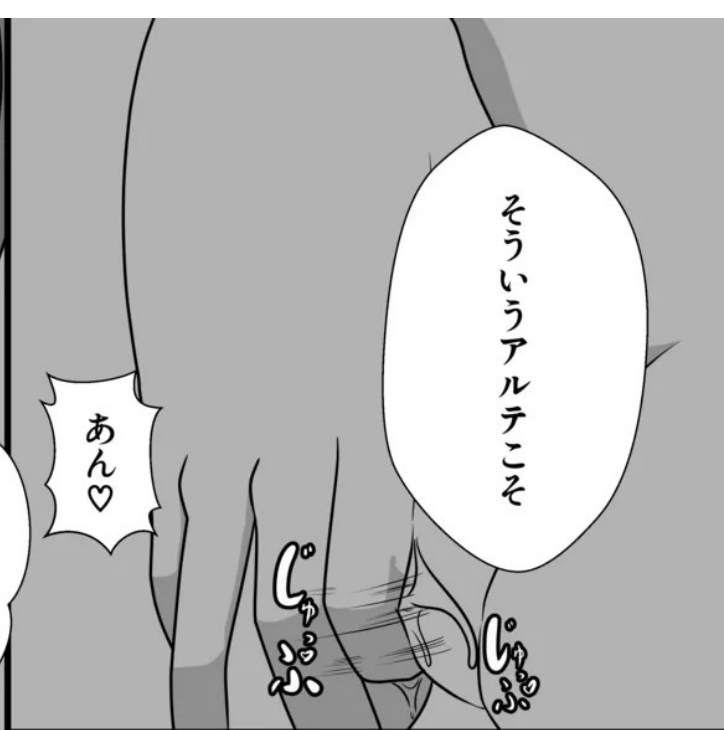


ふふっ♡  
もう準備万端みたいですね



シヤムとエッチ  
したがってたんだもの♡

だって……  
体がずっと



あん♡

そういうアルテこそ

じゅぽふ

じゅぽふ



いっぱいエッチしましょう



チュ♡♡



んっ♡



んっ♡  
んっ♡  
んっ♡

夢を見てるだけなのに  
気持ちよさそうな顔して

王女として  
受け継いだのとは違う

はあ……

お父様から受け継いだ  
もう一つの加護……  
相手に触れて幻術をかける力

この首輪のせいで  
魔王に不利な事は全てできない

普段の言動も  
加護の使用も

魔王に有利になるようにしか  
行動できない

魔王は私が  
シヤムとエツチする事を  
許さない


い  
わっ

あっ

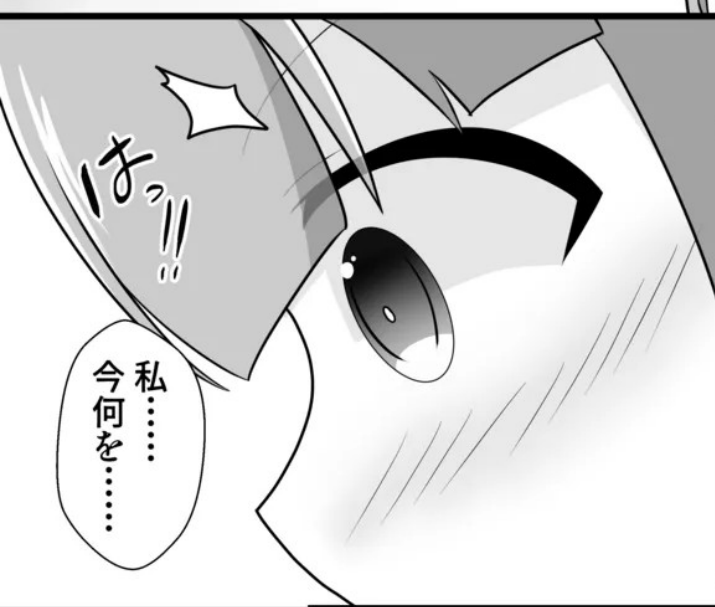


また幻術の私で  
射精しちゃった……

私だって  
気持ちよくなりたいのに……




魔王様なら……



はっ!!  
私……  
今何を……



シヤム……



私……  
どうすればいいの？



いかなぎや……



私たちのご主人様の所へ



さあ行きましょ



ふふっ  
来たわね



じっ自分で脱ぎます!

さあ、いつものように  
服を脱げ

それとも  
俺が脱がそうか?

魔王……



はっ!?



正気に戻ったか?  
アルテ王妃



ほほら



こんな事をするようになって  
もう一週間……



今は……

最初は混乱して  
恥ずかしくて  
怖かったのに……



セラが魔族になっていたこと

魔王の正体が  
父が追放したロー元伯爵だ  
ということ



濡れているな

ひゃっ♡



このお腹の紋章のせいで  
こんなに感じて♡

キャンキャン  
ハイ

淫紋の……  
淫紋のせいです



俺の触手が  
そんなに入ったか？

そっ  
そんなことは……



触る前から  
濡らしているくせに  
下手な言い訳だな



あんなに  
めんどくさい  
おまんこ



なっ!?!  
そんないろんな触手っ

だめっ!!

うわ  
うわ



嘘つきには  
罰を与えないとな

うそ  
うそ

やはりいつも以上に  
感じているな

顔に出ているぞ

嘘です♡  
そんな顔してにゅっ♡  
あっ♡

まだ白を切るか

なら

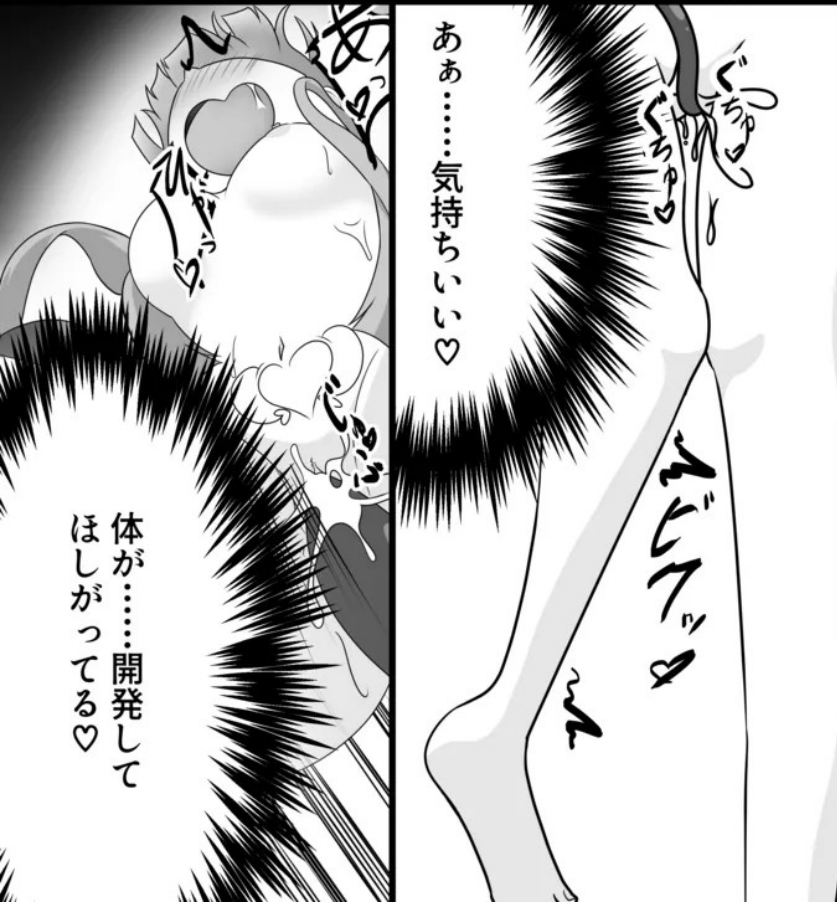
いつから濡らしていた？

魔王様とのエッチ……  
想像して……

濡らしてました

今日ずっと……  
シヤムに幻術見せてる時も

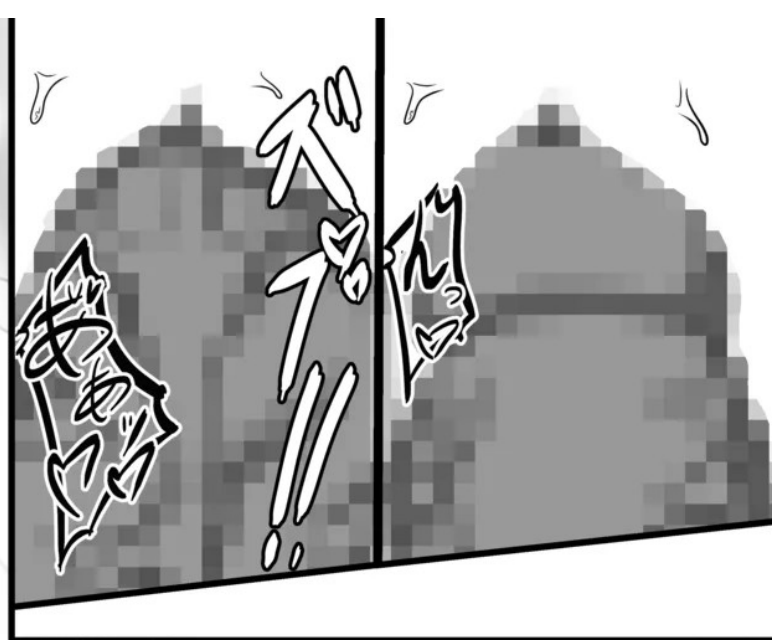
あっ!?





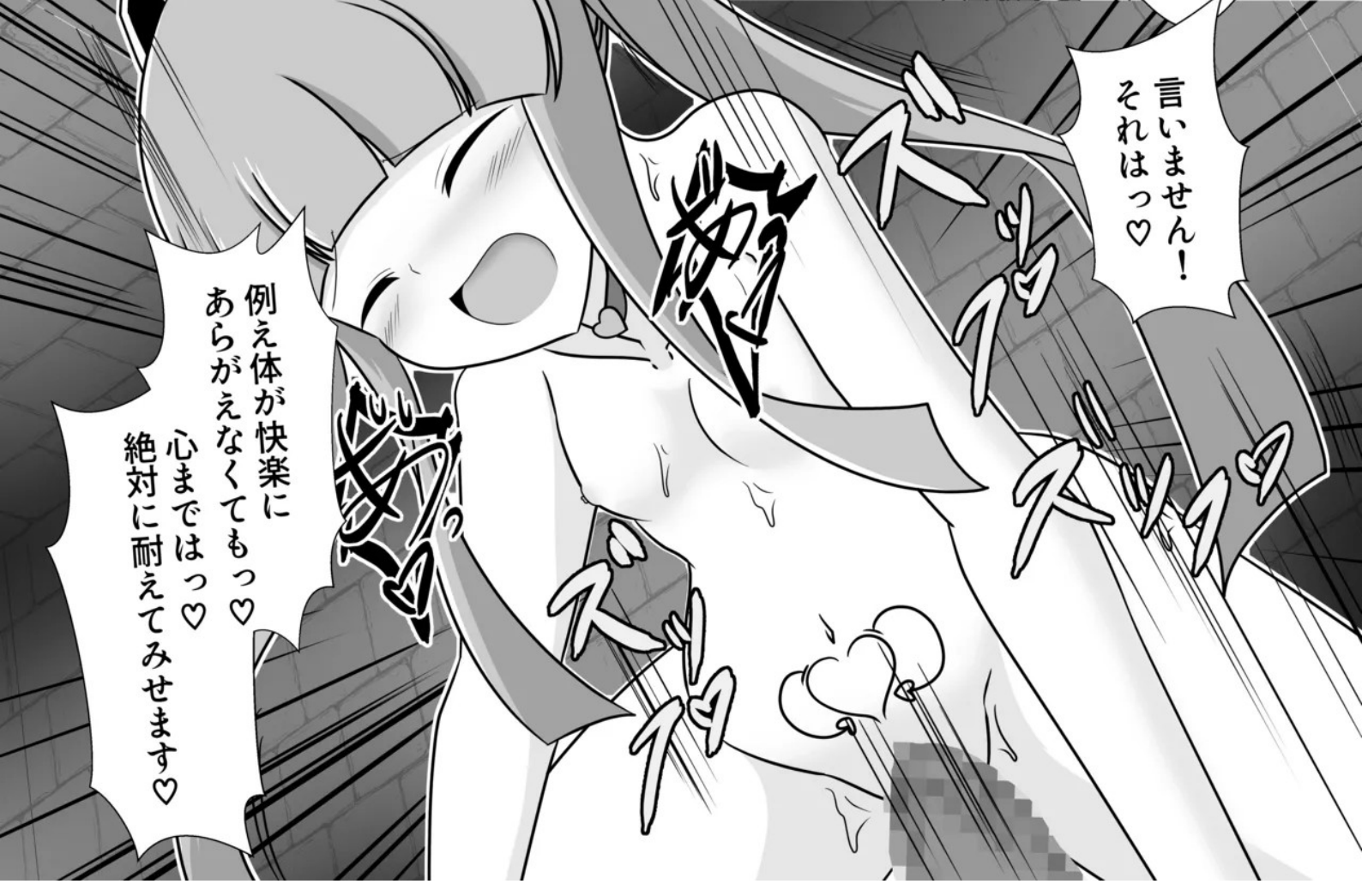


自分から入れちゃった♡



思った以上に  
激しく腰を振るな  
そろそろ俺のモノに  
なりたくなかったか？

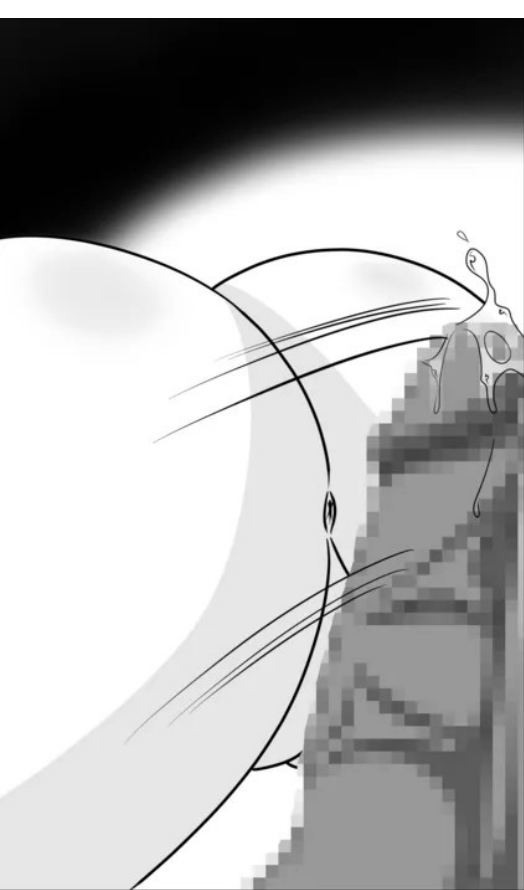
言いません！  
それはっ♡



セラみたいにな……  
魔族になっちゃうか  
しれないの♡

例え体が快樂に  
あらがえなくても♡  
心まではっ♡  
絶対に耐えてみせます♡





はい……

やめて……  
ください……



では  
今日はここまでごしよう



次は自分の意思で  
来い



アルテ



アルテ  
なんか調子悪い？

いいいえ  
なんでも……

シヤムと一緒にいても  
ドキドキしない



あれから一週間  
魔王の元へ行くことは無くなった。  
首輪の効果も無くなり  
私は自由になった

けれども  
心は曇るばかり

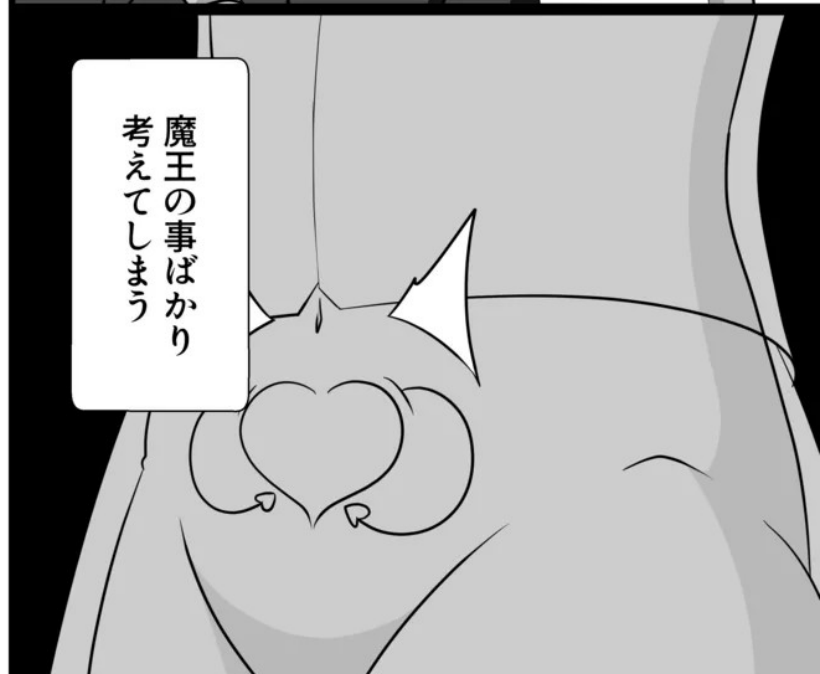


どうしたらこいつらを  
魔王に……魔王様に謙譲できるかを  
考えてしまう

ぎゅと……ぎゅと



こうして  
国民の方々に  
笑顔で手を振っていても



魔王の事ばかり  
考えてしまう



今日は壊れるくらい  
いっぱいして♡

助けて……

はぁ  
ほめ♡



私の体は……  
心は……



シヤム……



一週間ため込んだ性欲



はぁ  
ほめ

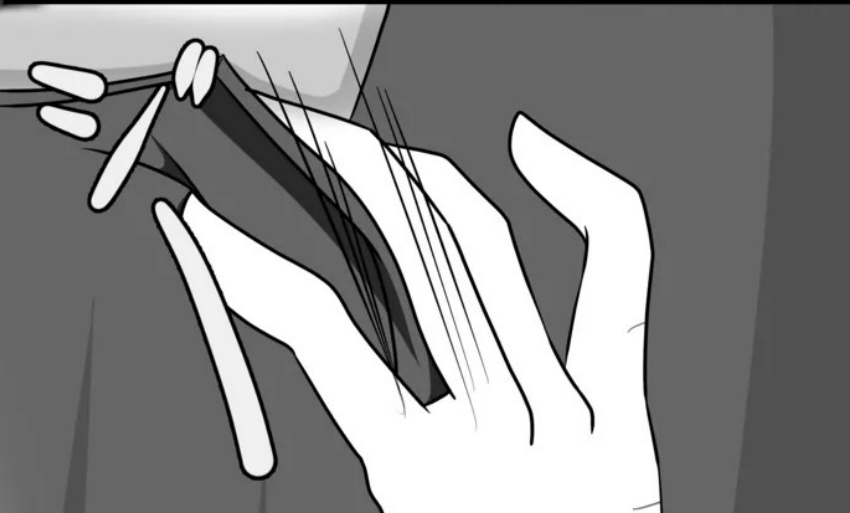
今なら……  
誰とセックスしても  
思いつきイケそうなくらい  
発情してる♡  
シヤム  
私の心を魔王から連れ戻して♡

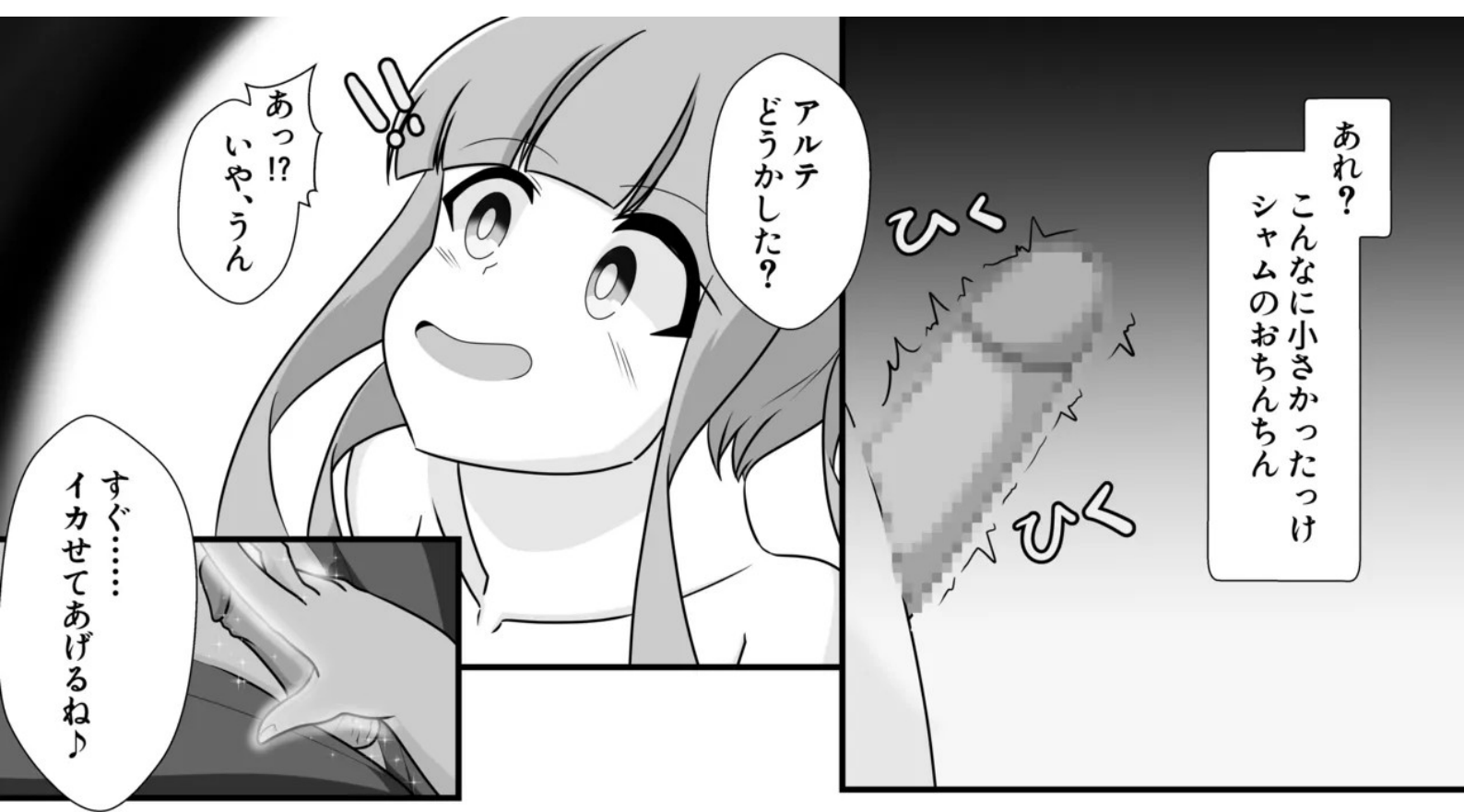
ホロソ



そうだね  
ここ一週間くらい忙しかったし

なんか久しぶりね  
シヤムとエッチするの





あっ!!  
いや、うん

アルテ  
どうかした?

あれ?  
こんなに小さかったっけ  
シヤムのおちんちん

ひく  
ひく

すぐ……  
イカせてあげるね♪



いつもなら  
催眠で勝手に  
セラの部屋に行き

魔王様の前で  
正気に戻るのに……

夜  
いつもの時間



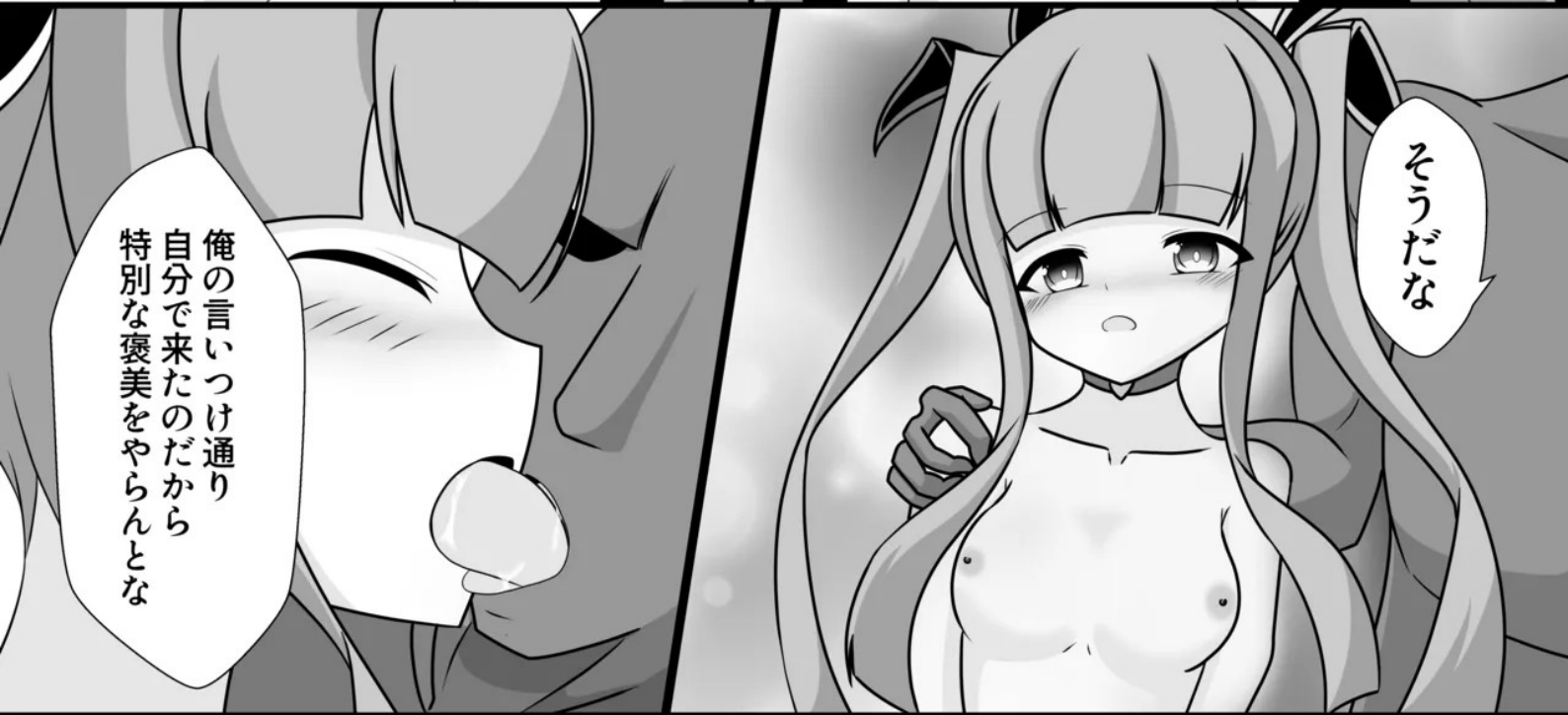
ふふっ♪  
やっと来たわね

セラ……おねがい

私を  
魔王様の所に  
連れて行って♡

はぁ  
はぁ

ふっ  
やっと来たか





ミルアスの王妃にして  
魔王様の奉仕奴隷となりました  
アルテ・ゴールドハートです♡

ミルアスの王妃の名において  
我が国の奴隷国家化を進める事を  
ここに宣言いたします♡

王妃だって？  
マジかよ

奴隷国家化って  
内乱とか起きねえのか？

起きるとマズいから  
先にこっちで  
宣言したんじゃねえの？

前線ではまだ戦ってるんだろ？  
どうなってんだ？

でも今月は  
死者数0って話だぜ？



アルテシア  
奉仕奴隷である事を  
証明してみせろ

あっ♡



王妃も英雄も  
こんなだつて事は

人間は皆  
露出狂の変態なんだな

魔王様も  
元人間だし



野外だつてのに  
あんなに嬉しそうに  
エロい事しやがつて

何も言われなくても  
犬みてえに舐めてるぜ



そんな事言わないで♡  
余計にゾクゾクしちゃう♡

上手い上手い  
いつも国王にやってるもんな

もうずっとやってません♡

これからは  
魔王様にだけです♡

あんなものを  
欲しがっていただけなんて

人生の汚点  
今すぐ過去に戻って  
消し去りたいです♡

そんなに酷いのか  
一度見てみたいものだな

セラが  
うらやましいです♡

魔王様の……  
このチンポに  
処女を捧げたかった

魔王様のチンポ以外  
知りたくなかった♡

さて  
そろそろ入れてやろう。  
穴をこちらに向けろ

はい♡



魔王様♡魔王様♡

ください♡  
魔王様♡



まったくイヤらしい女だ  
自国の民に悪いとは思わないのか？

前線で戦っている者たちが  
お前を見たらどう思うだろうな



ああん♡  
言わないでください♡

スッ  
ッ  
ッ

何が言わないでくださいだ  
マンコをきつく締めおって  
謝れ！自分の国の民達に謝れ！

ああん♡  
ごめんなさい国民の皆さん♡

あんなに結婚を  
祝福してくれたのに

浮気して  
敵国の王に  
腰振ってごめんなさい♡

すげえ  
マジで奴隷になってるぜ

ミルアスが属国になったら  
あそこの女  
全員あんな風にしてくれんのかな

俺も欲しくなってきた

何でも言う事聞いて  
エロい事して  
護衛までしてくれる奴隷

奴隷国家かあ  
早くなんねえかな

これでまた  
支持率も上がるだろう

いい喘ぎっぷりだったぞ  
アルテシア

ありがとうございます  
魔王様♡

ただいま戻りました  
魔王様♡

セラ護衛ご苦労

情報統制は  
諜報部に任せました  
アルテが堕ちたのも  
他国に知られることは  
無いかと

元々他国の種族は  
入れん街だからな  
お前の時も  
盛れなかったし

お帰りなさい  
セラ

いままで私の代わりに  
王妃の仕事してくれて  
ありがとう♪

個人に変身するのは  
大変だからね。

アルテが堕ちてくれて  
よかったわ

ご褒美欲しいです♡

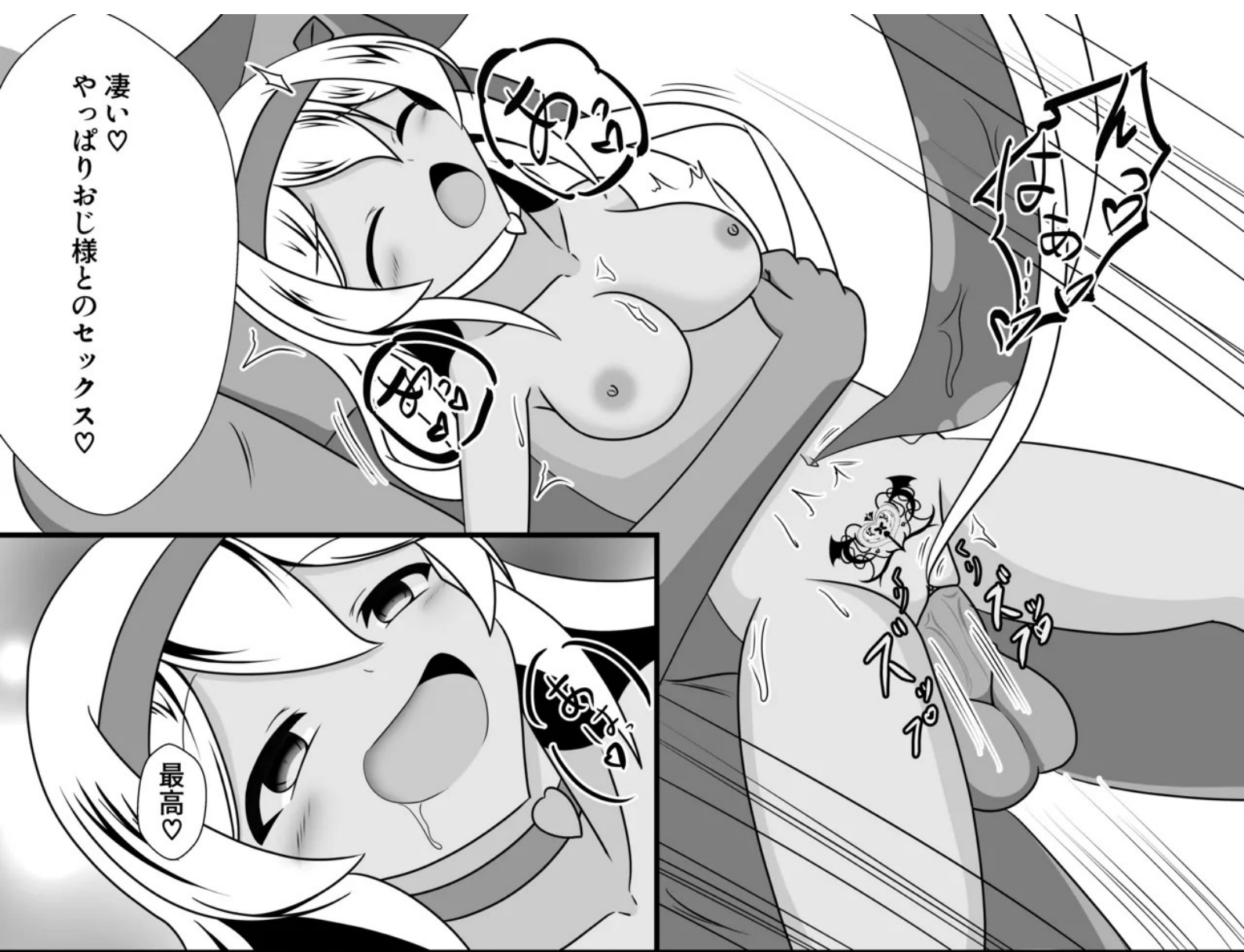
おじ様……

アルテを堕とす手伝い  
頑張ったから

そうだな  
たっぷり褒美をやるう

うね

うね



凄い♡  
やっぱりおじ様とのセックス♡

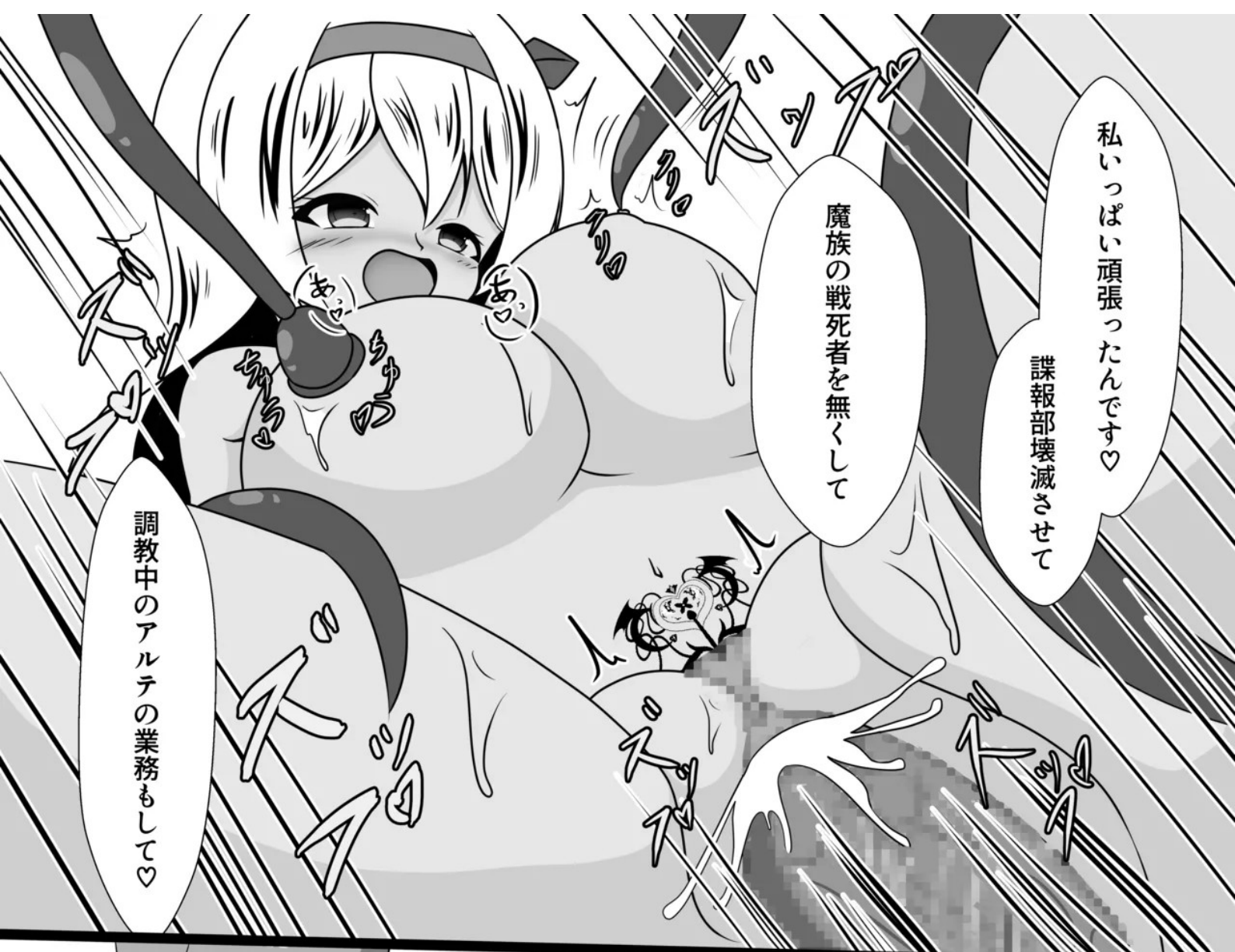
最高♡



私♡このために生きてるんだって  
感じる♡

んっ♡

んっ♡



私いっぱい頑張ったんです♡

諜報部壊滅させて

魔族の戦死者を無くして

調教中のアルテの業務もして♡



魔王様♡私にもください♡  
魔王様の触手♡



だからいっぱいください♡  
おじ様の精液♡触手♡チンポ♡



セラっごめんなさい  
貴方からシヤムを奪って

ずっと……  
ずっと謝りたかったの

そのうえシヤムを裏切って  
魔王様のモノになって  
私……わたし……

いいのよアルテ  
あんな奴の事なんか忘れて  
一緒に気持ちよくなりましょ♡

ああん♡セラ♡  
キスして♡仲直りのキス♡

キスと奥突かれて♡

私もイグ♡  
触手♡魔王様の触手  
子宮攻めてきて♡

ああ♡  
許してセラ♡セラあ〜

くっ♡  
くっ♡

ああん♡  
許す♡もうずっと前から  
気にして無いから♡

アルテ♡イって♡  
一緒にイって♡

くっ♡

くっ♡  
くっ♡



素敵よ♡アルテ

シヤムと幼稚な  
恋愛をしていた頃より  
ずっと♡

ああん♡

セラ♡セラ♡

めやう

ちやう



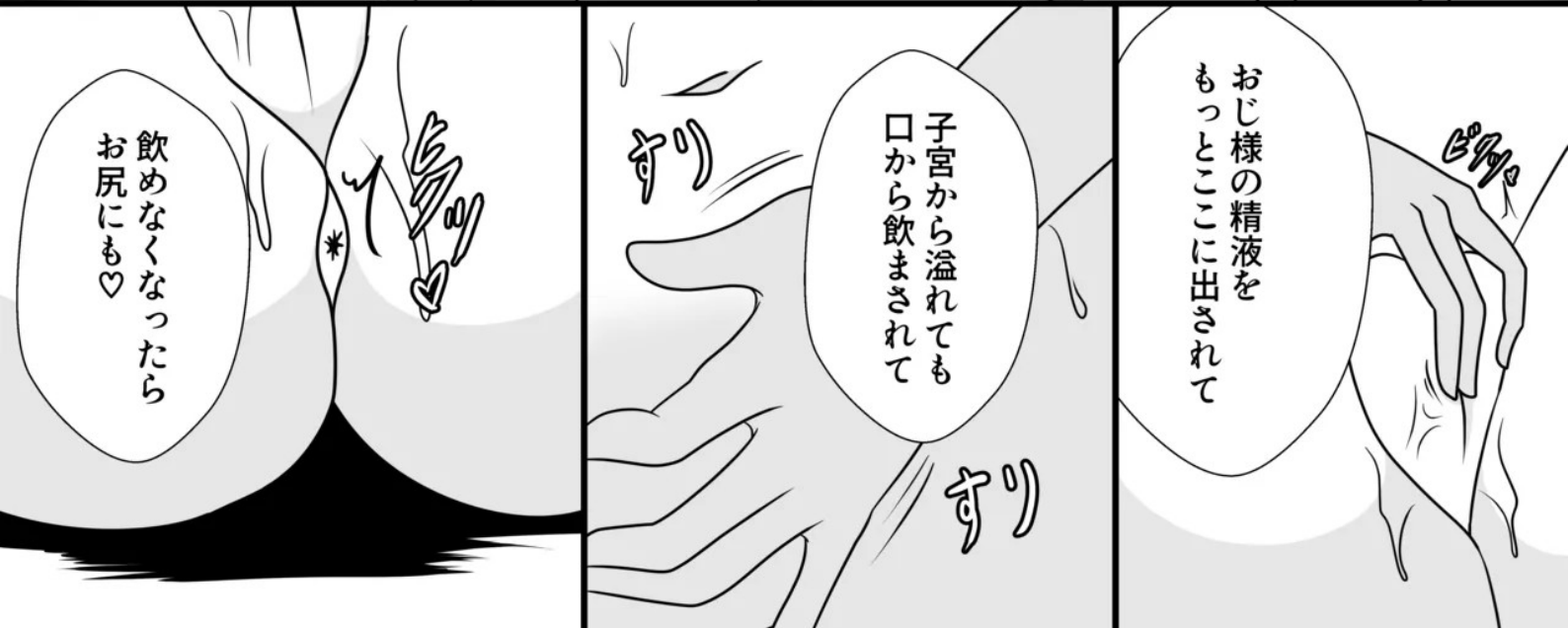
セラ♡好きよ♡  
魔王様と同じくらい  
ずっ♡と♡ずっ♡と好き♡

そんなに好き？  
なら  
私と同じになりましょ？



ふえ？  
セラと同じに？

そう  
アルテも魔族になるの



飲めなくなったら  
お尻にも♡

子宮から溢れても  
口から飲まされて

おじ様の精液を  
もっ♡と♡ここ♡に出されて

すり

すり

びゅ



まるで  
ウエディングドレスみたいにされて♡



最後は体中にかけてられて

全身  
精液で真っ白に



なりたい♡  
私もセラと同じに



キゅん♡

キゅん♡



いいだろう

ニヤッ



魔族に♡

してください魔王様♡  
ミルアスの王妃である私を



性処理道具  
俺のモノに堕ちろ！  
性欲で国を売る変態王妃！！



精液注がれるたび  
かけられるたび



魔王様の力が  
体にしみこんでいく♡



魔王様を  
どんどん好きになってく♡





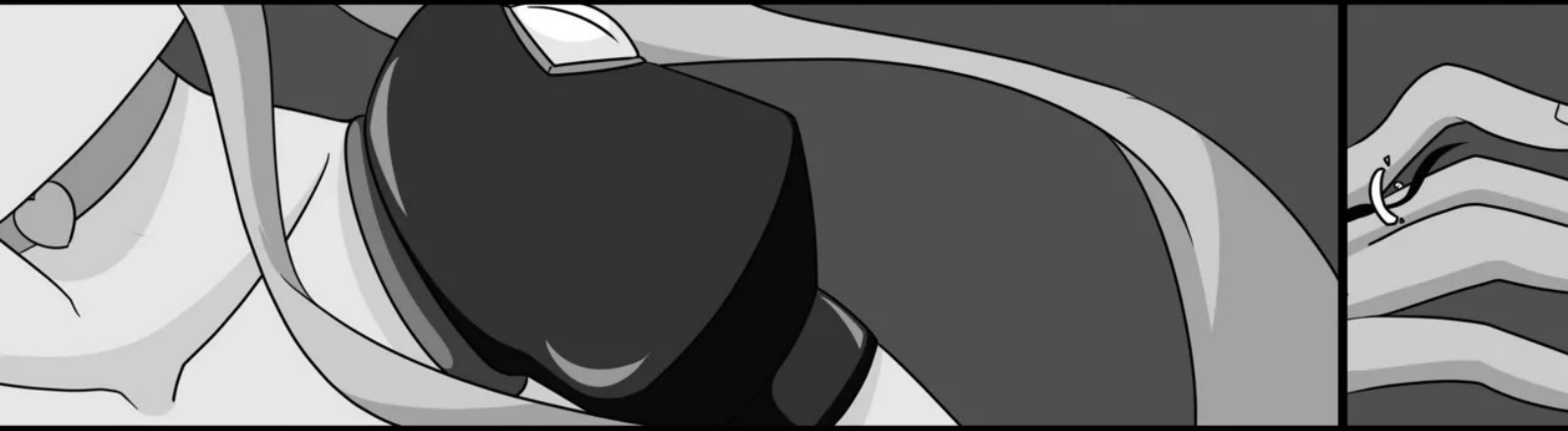
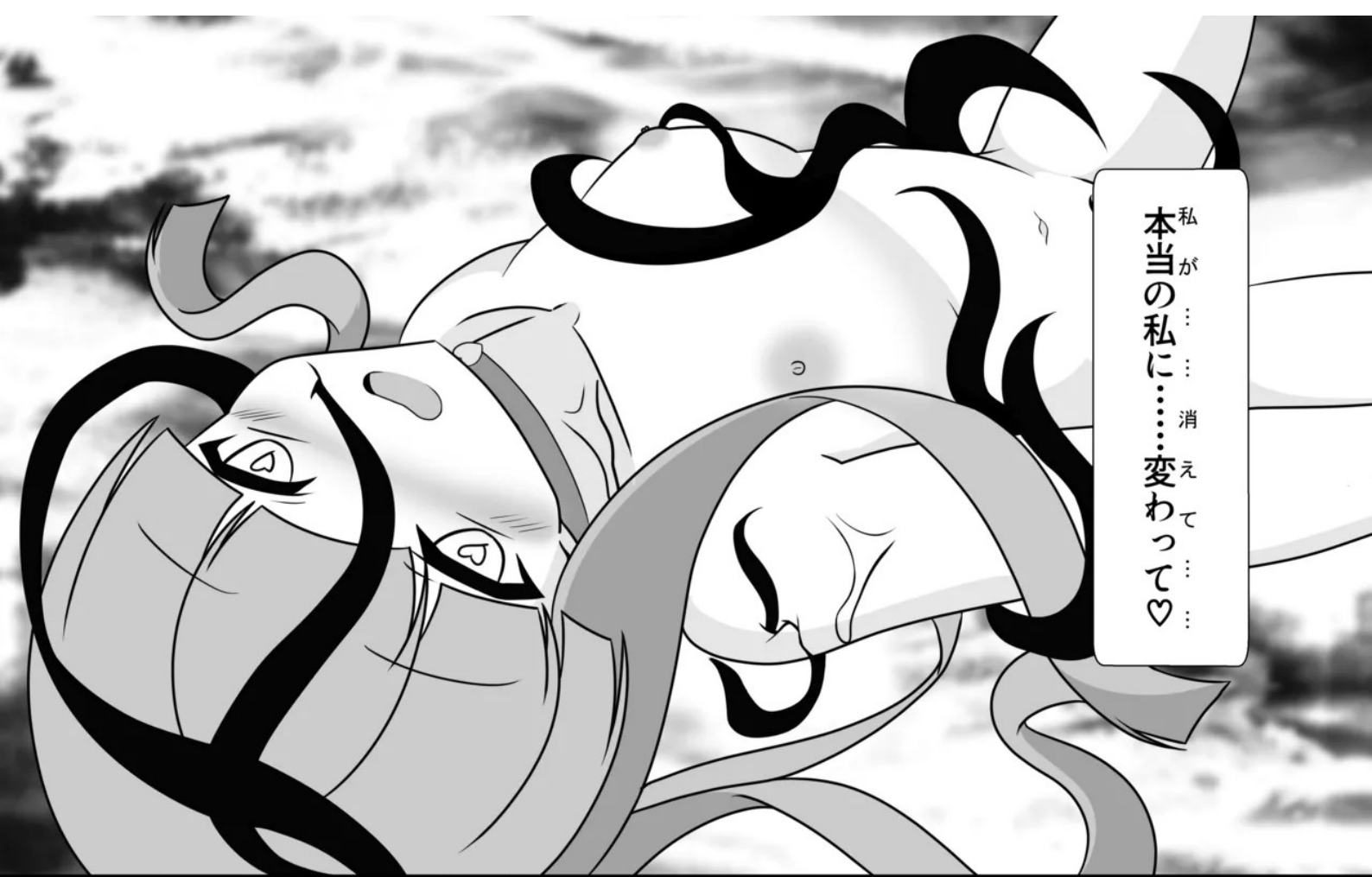
精液……すご〜♡

全身にかけられて  
本当にウエディングドレスみたい♡



気持ちいい♡

魔王様の力が  
体を包んでいく♡



魔王様♡  
改めてご挨拶と感謝の意を  
申し上げます♡

魔王様の奉仕奴隷  
アルテ・ゴールドハート

ミルアス王妃の名において  
全ての国民と領土を魔王様に捧げるため  
尽力いたします♡

それからほどなくして  
ミルアスとニブルアスで停戦交渉が始まり  
双方合意の上戦争は終わった。

内容はニブルアスに不利な内容だったが

その裏で着実にミルアスの  
全国民奴隷化作戦が進行しているとは  
ミルアスの国民は知る由もなかった。

最近のアルテはどこかおかしい

夜に誘っても  
断られるし

ずっと  
どこか遠くを  
見ているようで……

で、私に相談しに来たと……

それ  
あんたを好きだった  
私に言う事？

女心とか分かってる？

仕方ないだろ  
他に相談できる人も  
いないんだし

もうおじ様に寝取られてるんだし  
裏で糸引いてた私に  
相談されてもなあ……

こっちはあんたを  
どうやって懐柔するかで  
頭悩ませてるってのに

そうだよ



女心が分からないんだったらさ

ねえ



女の子になってみない？